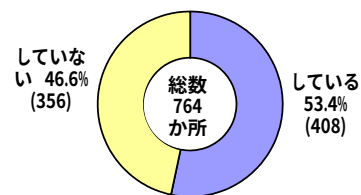


東京都認知症専門医療機関実態調査（抜粋）

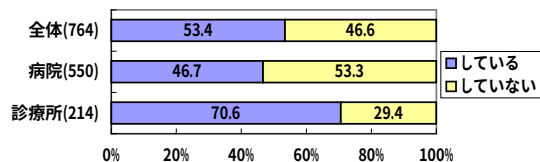
分析対象

① 認知症患者への対応（認知症の診断・治療、身体疾患発症時の対応いずれでも可）をしている408か所を分析の対象としました。

【認知症患者への対応】



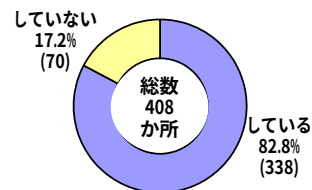
【医療機関別】



認知症

② 認知症患者への対応をしている医療機関のうち、認知症の診断・治療をしているのは、全体の82.8%でした。

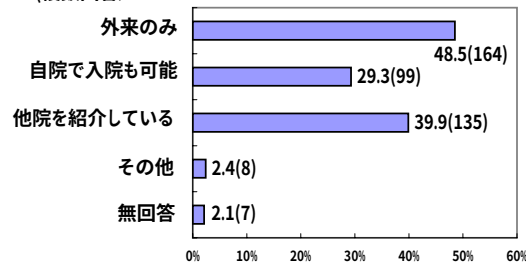
【認知症の診断・治療をしている医療機関】



周辺症状

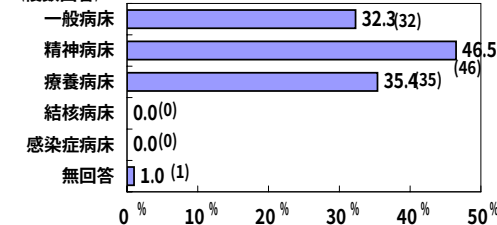
③-1 認知症の診断・治療をしている医療機関(338か所)のうち、周辺症状のある患者への対応では、外来のみが48.5%、他院を紹介しているのが39.9%、自院で入院も可能が29.3%でした。

【周辺症状の診断・治療の方法】



③-2 自院で入院可能な場合の病床区分は、精神病床が46.5%、療養病床が35.4%、一般病床が32.3%でした。

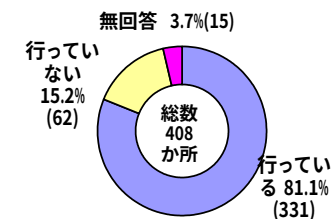
【「入院可」の場合の病床区分】



身体合併症

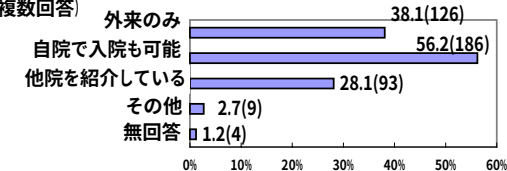
④-1 認知症患者への対応をしている医療機関(408か所)のうち、全体の8割以上が身体合併症の治療を行っていました。

【身体合併症の治療の有無】



④-2 身体合併症の治療方法では、56.2%が自院で入院可能と回答しました。

【身体合併症の診断・治療の方法】



④-3 自院で入院可能な場合の病床区分は、一般病床が66.1%、療養病床が38.2%、精神病床が17.2%でした。

【「入院可」の場合の病床区分】

